

182mm

257mm

保証書

品名 9型フルセグ対応ポータブル DVD プレーヤー			
品番	PDVD-901FTS	保証期間	お買上げ日から 本体 1 年間
お買上げ日		年	月 日
お客様	〒 ー ご住所		
	お名前	様	お電話
販売店名・住所			
電話			
印			

本書は上記期間中に故障が発生した場合に本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。所定記入欄に必要事項をご記入いただき、お買上げの販売店または弊社サポートセンターへ修理をご依頼ください。 本書は再発行いたしません。紛失しないよう大切に保管してください。

※販売店の記入がない場合は本書は有効になりません。記入のない場合は直ちに販売店へお申し出ください。
※お客様にご記入いただいた保証書の内容は、本製品に関わる業務において法律上許される場合以外に使用することはありません。

【無料修理規定】

1. 正常な使用状態（取扱説明書、本体に添付されたラベル等に従って使用した状態）で保証期間内に故障した場合は、弊社が無料修理いたします。
2. ご転居、ご贈答品等で修理依頼ができない場合は、販売店またはティーズネットワークサポートセンターへご相談ください。
3. 保証期間内であっても、次のような場合は有料修理となります。
(イ) 使用上の誤りや不当な修理、改造による故障及び損傷。
(ロ) お買上げ後の転倒・取付場所の移動・輸送・落下等による故障及び損傷。
(ハ) 火災・地震・風水害・ガス害・落雷・その他天災地変・公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
(ニ) 一般家庭用以外（業務用としての長時間使用、車両や船舶への搭載等）に使用された場合の故障及び損傷。
(ホ) 本書をご提示いただけない場合。
(ヘ) 本書にお買上げ年月日・お客様名・販売店名の記入がない、あるいは字句を書き換えられた場合。
(ト) 譲渡・転売・中古販売・オークション等にて入手された場合。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

輸入者 **ティーズネットワーク 株式会社**
〒110-0005
東京都台東区上野 5-8-5 CP10 ビル 4F

182mm

TEES 9型フルセグ対応ポータブル DVD プレーヤー

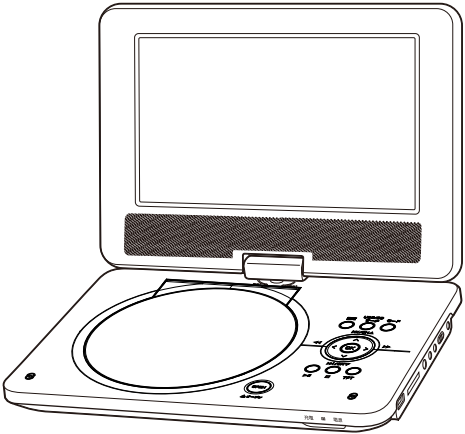
取扱説明書

品番：PDVD-901FTS


このたびは本製品をお買上げいただきまして、まことにありがとうございます。

ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき、内容を十分理解された上で正しくお使いください。

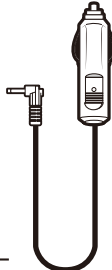
お読みになったあとは、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。



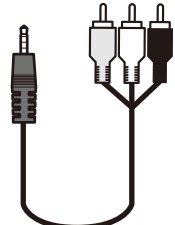
付属品



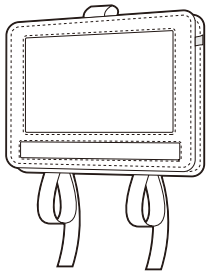
AC
アダプター




カー
アダプター




AV
ケーブル




車載用カバー




リモコン
リモコン動作テスト用
電池(CR2025)付




アンテナ変換
プラグ



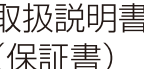
ワンセグ用
アンテナ



miniB-CAS
カード
※台紙に
添付されて
います。



取扱説明書



取扱説明書
(保証書)

もくじ

もくじ	1
安全上のご注意	2
本機の概要	5
■ディスクについて	5
■SDカード/USBメモリーについて	6
各部の名称	7
ご使用前の準備	8
■リモコンの電池交換	8
■角度調節のしかた	8
■miniB-CASカードを差し込む	8
■電源について	9
■電源を入/切する	9
■ご使用前に知っておいて いただきたい操作・接続・表示	10
■機能を切り換える	10
つかいかた：DVDモード	11
ディスク（DVD・CD）、SDカード、 USBメモリーを楽しむことができます。	
■ディスクをセットする場合	11
■SDカード/USBメモリー をセットする場合	11
■再生画面について	11
■操作	12
つかいかた：録音する	16
■録音のしかた	16

つかいかた：設定	17
■設定のしかた	17
■一般設定ページ	17
■音声設定ページ	18
■デジタル設定ページ	18
■映像設定ページ	18
■選択設定ページ	19
つかいかた：AV INモード	20
1. 外部機器と接続する	20
2. 電源を入れる	20
つかいかた：TVモード	20
■準備：miniB-CASカードを差し込む →P8をご覧ください	
■アンテナを接続する	20
■操作	21
■設定画面の表示のしかた	22
■チャンネル設定	22
■機器設定	23
■映像設定	23
■ユーザー設定	23
故障かなと思ったら	24
製品仕様	25
アフターサービス	26

安全上のご注意

必ずお読みください

ここに記した注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき危害や損害を未然に防ぐためのものです。
ここでは注意事項を次のように区分して、安全にご使用いただくために必ずお守りいただくことを記載しています。

危険 人が死亡または重傷 を負うおそれ大きい 内容	警告 人が死亡または重傷 を負うおそれがある 内容	注意 人が傷害を負うおそれ、 または物質的損害の発生 のおそれがある内容	記号は<禁止>（しないでください） を表示します。 記号は<強制>（必ずしてください） を表示します。
---	---	--	--

危険

	内蔵バッテリーについて
	内蔵バッテリーが液漏れした場合は素手で さわらない 液が目に入ったときは、こすらずにきれいな 水で洗い流し、すぐに医師にご相談ください。
	次の内容を守る ・火の中へ投入しない、加熱しない ・高温になる場所に放置しない ・分解・改造をしない ・水でぬらさない ・衝撃を与えたり、傷をつけたりしない 上記を守らないと、故障や火災、感電の原因と なります。 異常がある場合は、お買上げの販売店または 弊社サポートセンターにご相談ください。

警告












	設置場所・使用場所について
	次のような場所に設置、保管しない またそのような場所で使用しない ・直射日光の当たる場所 ・火や熱器具の近く ・炎天下の車中など高温になる場所 ・湿気やほこりの多い場所 ・湯煙や湯気のあたる場所 火災や感電の原因となります。 また内蔵バッテリーの破裂や液漏れによる けがややけどの原因となります。
	可燃性・爆発性・引火性のある ガス等のある場所、粉じんが発生 する場所で使用しない 火災や爆発の原因となります。

警告




	本機の取り扱いについて
	改造・分解・修理は絶対にしない 火災・感電・けがの原因となります。 修理はお買上げの販売店または弊社サポート センターへご相談ください。
	異常がある場合は使用しない 万一異常がある状態（煙が出る、異臭がある、 異音がある、落下による異常等）がある場合は、 すぐに電源を切り AC アダプターをコンセント から抜いて本機の使用をおやめください。 そのまま使用を続けると火災や感電の原因と なります。
	表示された電源電圧以外で使用しない 表示された電源電圧以外では使用しないで ください。また、コンセント・配線器具の 定格を超える使い方はしないでください。 発熱による火災の原因となります。 ※自動車で使用する場合は DC12V 以外は 使用しないでください。 ※船舶での使用はできません。
	本機に異物を入れない 本機のすき間等から、異物（金属類、燃えやすい もの等）を入れないでください。 火災や感電の原因となります。 ※万一、内部に水等が入った場合は電源を切り AC アダプターをコンセントから抜いて お買上げの販売店または弊社サポートセンター にご相談ください。
	本機の放熱を妨げない 布で覆ったり燃えやすいものの上に置かない でください。また、風通しの悪い場所に押し込 んで使用しないでください。 火災の原因となります。

安全上のご注意




警告

AC アダプター / カーアダプターの取扱いについて	
 禁止	コードが破損するようなことはしない ・ねじる ・ひっぱる ・無理に曲げる ・束ねる ・加工する ・重い物を載せる ・挟み込む ・傷つける 火災や感電の原因となります。
 禁止	コードが破損している時は使用しない 感電やショート、発火の原因となります。
 禁止	熱器具に近づけない 感電やショート、発火の原因となります。
 禁止	高温になる場所に放置したり布で覆ったりしない 熱がこもり、変形や火災の原因となります。
 ぬれ手禁止	濡れた手で抜き差ししない 感電の原因となります。
 厳守	プラグ部分を根元まで差し込む 不完全な差し込みの場合、感電や発熱による火災の原因となります。
 厳守	ほこり等を定期的に取り除く プラグ部分やコードに付着したほこりやゴミは乾いた布等で取り除いてください。 汚れたまま使用すると絶縁不良が起こり、火災の原因となります。
病院や航空機内での使用は病院や航空機内での指示に従う指示を守らないと故障や事故の原因となります。	
 禁止	SD カードや USB メモリー、miniB-CAS カードを乳幼児になめさせない乳幼児の手の届く場所に置いたり、なめさせないでください。 思わぬ事故やけが、誤飲のおそれがあります。
 水ぬれ禁止	本機を濡らさない 海岸や水辺、風呂場等で使用しないでください。また、本機の上に水の入った容器(花瓶やコップ等)を置かないでください。 水が中に入ると、火災や感電の原因となります。 ※万一、内部に水等が入った場合は電源を切り AC アダプターをコンセントから抜いてお買上げの販売店または弊社サポートセンターにご相談ください。
 禁止	温度の高い部分に長時間触れない 各アダプターや本機の温度の高い部分に長時間直接触れ続けると、低温やけどの原因となります。
 禁止	お客様による内蔵バッテリーの交換をしない バッテリーの交換が必要な場合は、お買上げの販売店または弊社サポートセンターにご相談ください。

使用上のご注意








 接触禁止	雷が鳴っている時は AC アダプターやアンテナにさわらない 感電の原因となります。
 厳守	音量に気を付ける ・イヤホン、ヘッドホンを使用する際の最初の音量は、最小の状態にしてください。 突然大きな音が生じて聴力障害の原因となるおそれがあります。 ※また、近隣の迷惑になる音量で再生しないでください。
 禁止	歩行者や乗り物を運転しながらの使用はしない 交通事故の原因となります。

注意

本機の取り扱いについて	
 禁止	本機の上に乗らない けがや機器の故障の原因となります。
 禁止	本機を移動する際はアンテナや接続されたコード等を持って運ばない けがや機器の故障の原因となります。
 厳守	本機の角度を調節する際は指等をはさまないように気を付ける けがや機器の故障の原因となります。

安全上のご注意

注意

AC アダプター / カーアダプターの取扱いについて	
 電源プラグを抜く	使用後はコンセント / カーソケットから抜く 感電や漏電火災の原因となります。
 電源プラグを抜く	お手入れの際はコンセント / カーソケットから抜く けがや感電の原因となります。
 電源プラグを抜く	本機を移動する場合はコンセント / カーソケットから抜く AC アダプター / カーアダプターやコードが傷つき、火災や感電の原因となります。
 厳守	抜くときはアダプター部分を持って抜く コードを引っ張ると、コードが傷ついて感電の原因となります。
 厳守	各アダプターは付属のものを使用する それ以外のものを使用すると、火災や感電の原因となることがあります。
設置場所・使用場所について	
 禁止	次のような場所に設置、保管しないまたそのような場所で使用しない ・不安定な場所(水平以外の場所) ・高い場所 ・振動や衝撃の起こる場所 倒れたり落下してけがの原因となります。また、製品の故障の原因となります。
自動車に設置する際は	
・ドライバーの邪魔にならない場所に本機や付属品を設置しコードを配線してください。 ※運転者から見える位置に液晶画面を向けないでください。 ・エアバックがある場所に本機や付属品を設置しないでください。 ※万一エアバックが作動した際にけがをする恐れがあります。 ・車で使用する際は仮固定してください。 ※仮固定せずに使用すると急ブレーキ等で本機が移動し、けがや運転の妨げになります。 ・チャイルドシート、ジュニアシートの正面に本機や付属品を設置しないでください。 ・ご使用後は、自動車内に本機や付属品を放置しないでください。	
閉めきった場所に設置する際は	
換気のため本機の周囲は3cm 以上あけてください。 	

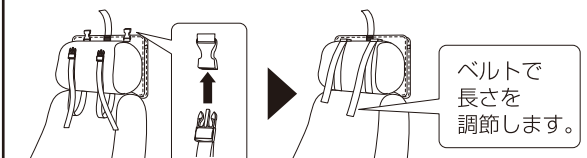
電池についてのご注意

- リモコンの電池は、CR2025 をお使いください。
- 電池の【+】、【-】を間違えないように正しく入れてください。
- 長時間使用しない場合は、電池をリモコンから取り出しておいてください。
- 電池を加熱したり、分解したり、ショートさせたり、水などの液体や火の中に投入しないでください。
- 電池は充電しないでください。
- 電池の【+】と【-】を電気を通す金属で接続しないでください。また、ヘアピンや針金などの金属製の物を近くに置かないでください。
- 小さなお子様が電池を飲み込んだり舐めないようにご注意ください。

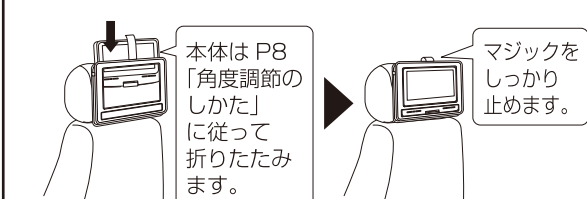
- ※上記を守らないと、液漏れ・発熱・発火・破裂を起こし、火災の原因となります。
- ※万一液漏れが起こった場合は、素手で触れないでください。
- ・液が目に入ったり皮膚についた場合は、目をこすらずにきれいな水で洗い、すぐに医師にご相談ください。
 - ・液が衣服についた場合は、きれいな水で洗い流してください。

車への装着

- ①車載用カバーがヘッドレストの後ろにくるように置き、ベルトで確実に取り付けます。



- ②本機を入れ、カバーのマジックをしっかり止めます。



本機の概要

ディスクについて

再生できるディスク				
ディスクの種類 / ロゴ			フォーマットの種類	
DVD-Video		12cm	市販またはレンタルのディスク	・ DVD-Video
DVD-R/RW		12cm	記録用ディスク ※ファイナライズ済のもの	・ MP3 ・ JPEG ・ WMA ・ DVD-VR (CPRM)
CD		12cm	市販またはレンタルのディスク	・ CD-DA
CD-R/RW		12cm	記録用ディスク ※ファイナライズ済のもの	・ CD-DA 方式に準拠して記録されたもの ・ MP3 ・ JPEG ・ WMA

※全ての再生を保証するものではありません。ディスクの記録状態や記録方法、ディスクやレコーディング機器の品質等により再生できない場合があります。
※DVD-R/RW、CD-R/RW を再生にはファイナライズが必要です。ファイナライズの方法は記録した機器の取扱説明書をご覧ください。
※本機の DVD プレーヤーでは DVD-ROM、DVD-RAM、DVD-Audio は再生できません。
※本機の DVD プレーヤーは音楽 CD 規格に準拠して設計されています。CD 規格外ディスクの動作保証および性能保証はできません。
※JPEG の再生は、ISO9660 レベル 1・レベル 2 の CD-ROM ファイルシステム、および拡張フォーマットに準拠して記録したディスクを使用してください。

リージョンコードについて

リージョンコードとは発売地域別に割り当てられた地域番号のことです。



リージョンコードに「2」または「ALL」が含まれる DVD-Video を再生することができます。

ディスクの取り扱いについて

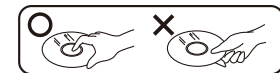
下記の点をお守りください。守らないと故障の恐れがあります。
・お手入れの際はシンナー・ベンジン・アルコール・レコードクリーナーは使用しない
・鉛筆・ボールペンで書き込みをしない
・シール・ラベルなどの接着剤が残っているもの、のりがはみ出しているものを使用しない
・ディスク面の印刷に市販のラベルプリンターを使用したものは使用しない

■再生できない形状



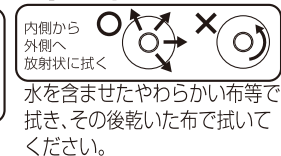
回転が不安定になったり、内部で割れて部品を損傷させる恐れがあります。

■持ち方



ディスクを持つときはデータ面（光る面）に触れないでください。

■汚れた時は



水を含ませたやわらかい布等で拭き、その後乾いた布で拭いてください。

■結露した時は

乾燥したやわらかい布等で水分を拭き取り、しばらく乾燥させてからお使いください。










■保管のしかた

次のような場所を避けて保管してください。
・ほこりの多い場所
・高温多湿になる場所
・ヒーターなどの熱が直接当たる場所

ディスク表示について

■DVD・CD に表示されているマークについて

DVD や CD のディスクやパッケージには以下のようなマークが表示されています。それぞれのマークはそのディスクによって記録されている映像や音声のタイプ・機能をあらわしています。

	そのディスクに記録されている総時間です。
	ディスクの種類と映像の記録方式の表示です。
	映像がカラーであることを意味します。
	音声言語の数および種類を示しています。
	字幕言語の数および種類を示しています。
	画面のアスペクト比を表示しています。 4:3 は通常のテレビ画面です。
	リージョンコードと、記録されている映像のテレビジョン方式、そして対応している地域を示しています。
	音声の記録方式と種類を示しています。
	中の数字はアングル数をあらわしています。

本機の概要

SD カード / USB メモリーについて

再生できるメディア	
メディアの種類	フォーマットの種類
SD カード (8MB ~ 2GB)	・ MP3(48 ~ 320kbps 対応) ・ WMA(48 ~ 256kbps 対応) ・ JPEG
SDHC カード (4GB ~ 32GB)	
USB メモリー (32GB まで、USB2.0 対応)	

■mini SD/SDHC カード、micro SD/SDHC カードを使用する場合は、必ず専用の変換アダプターを使用してください。

■本機の USB 端子は USB 充電には対応しておりません。

※全ての再生を保証するものではありません。メディアの記録状態や記録方法、ディスクやレコーディング機器の品質等により再生できない場合があります。

※FAT32、NTFS 形式でフォーマットされたメディアに対応しています。

この取扱説明書の説明では、SD カード / SDHC カードをまとめて SD カードと記載しています。

SD カード / USB メモリーの取り扱いについて

■データのバックアップをお取りいただくことをおすすめいたします。

■本機の不具合等によりデータが破損、又は削除された場合の内容の補償に対し、当社では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■本機のご使用により生じたその他の機器やデータの損害などに対し、当社では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■本機のご使用、又は使用不能から生じる付随的な損害(事業の利益損失、中断等を含む)に対し、当社では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

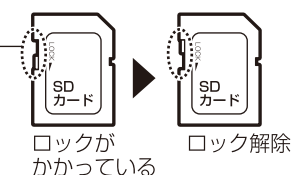
録音について

■本機は次のような録音ができます。※動画はコピーできません。



※P16参照

■SD カードにロックがかかっている場合でも録音ができます。ご注意ください。

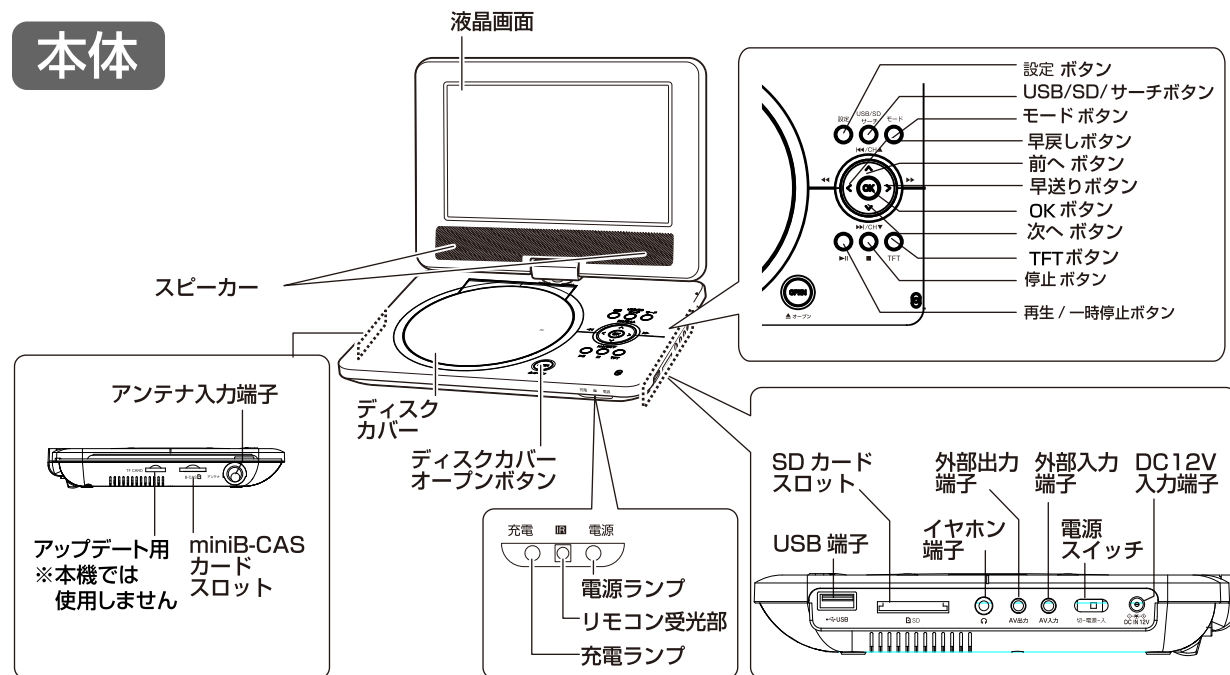


著作権について

録音されたデータは、個人的にまたは家庭内か家庭内に準じる範囲で使用することを目的とする以外は使用できません。

各部の名称

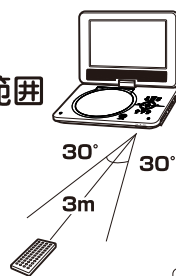
本体



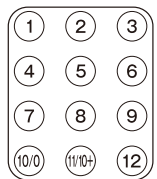
リモコン

リモコンの操作範囲

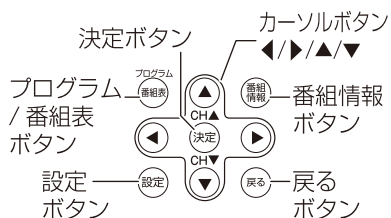
本体受光部の
正面から約 3m、
左右上下 30 度以内
が操作範囲です。



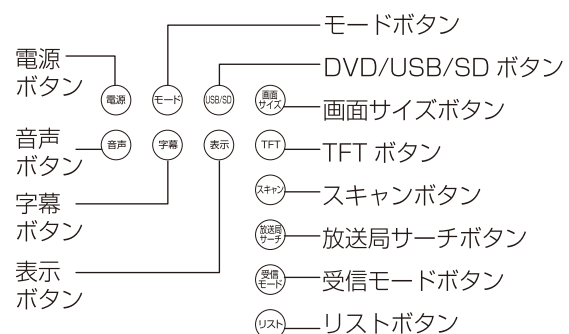
数字 ボタン



設定や番組表示などに 関するボタン



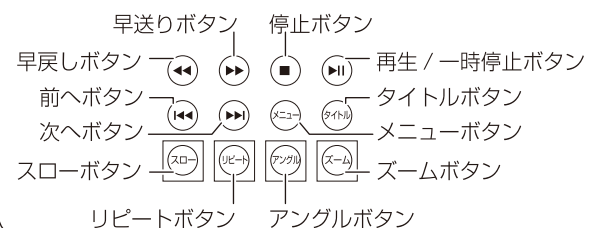
視聴設定などに関するボタン



音量に関するボタン



視聴中の操作に関するボタン



はじめて使うときは

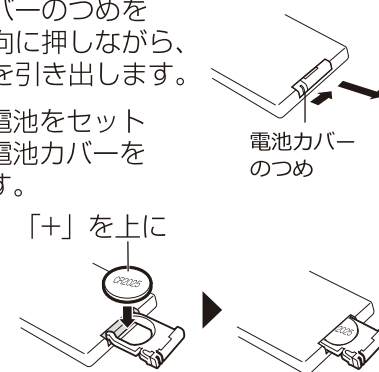
絶縁シートを引くと電池が通電して
使えるようになります。

ご使用前の準備

リモコンの電池交換

リモコンを操作しても動作しなくなったら
新しい電池に交換してください。

- ①電池カバーのつめを
矢印方向に押しながら、
カバーを引き出します。
- ②新しい電池をセット
して、電池カバーを
戻します。



miniB-CAS カードを差し込む

■miniB-CAS カードは地上デジタル放送を
視聴するために必要です。

※miniB-CAS カードは常に本体に差し込んだ
状態にしておいてください。

注意

miniB-CAS カードは、
本機の電源が
切れていることを
確認してから
抜き差ししてください。

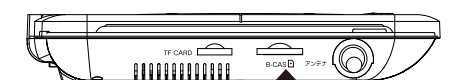


miniB-CAS カードの差し込み方

- ①同梱の「miniB-CAS カード」を
台紙からはがします。

※台紙に記載された
内容をよくお読み
いただき、了解された
うえで台紙から
はがしてください。

- ②【miniB-CAS カードスロット】に
miniB-CAS カードを差し込みます。



カードの向きについて

・「miniB-CAS カード」の
記載がある方を上にする



裏面の金色端子
部分には触れない
でください。

- ③「カチッ」と音がするまで指で押して
差し込んでください。

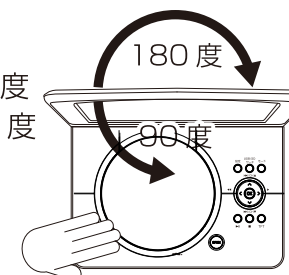
※取り出す際は「カチッ」と音がするまで押し、
飛び出た部分をつまんでまっすぐ引き出して
ください。

■miniB-CAS カードに関する不明な点は
B-CAS カスタマーセンター
TEL：0570-000-250 へご相談ください。

角度調節のしかた

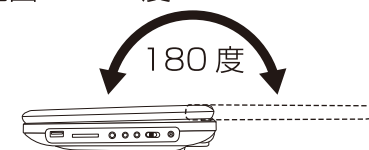
※角度を調節する際に液晶画面を押さないよう
お気を付けください。

回転範囲：
時計方向に 180 度
反時計方向に 90 度

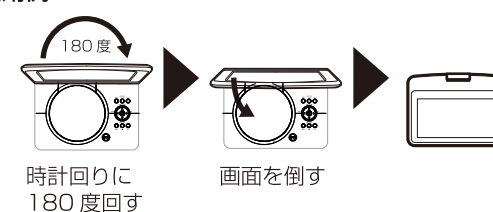


プレーヤー部を
押さえながら
調節してください。

開閉範囲：180 度



使用例 見やすい角度に調節することができます。



- ・可動範囲を超えて動かさないでください。
- ・指等をはさまないように気を付けてください。

ご使用前の準備

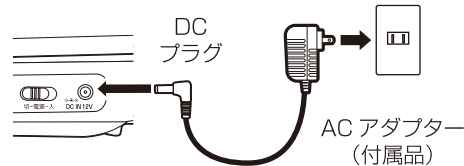
電源について

本機は「家庭用コンセント」、「12V 車シガーソケット」、「内蔵バッテリー」で使用することができます。

△注意 各電源に接続する前に、本機の電源が切れていることを確認してから抜き差ししてください。

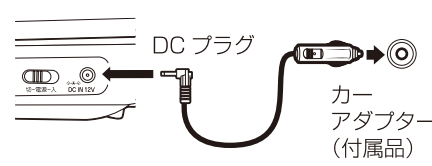
家庭用コンセントを使用する場合

- ①本体の【DC12V 入力端子】に DC プラグを差し込みます。
- ②AC アダプターをコンセントに差し込みます。
※本機の電源が切れている時は充電されます。



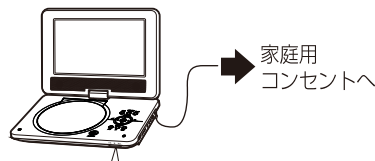
12V 車シガーソケットを使用する場合

- ①本体の【DC12V 入力端子】に DC プラグを差し込みます。
- ②カーアダプターを 12V 車のカーソケットに差し込みます。
※自動車のエンジンをかけた状態で接続してください。



内蔵バッテリーを使用する場合（充電のしかた）

- ①上記の接続方法に従って、付属の AC アダプターを接続します。
※カーソケットでは充電しないでください。
- ②充電ランプが赤く点灯し、充電が始まります。
- ③充電ランプが緑の点灯に変わったら充電完了です。



充電ランプ

・赤…充電中
・緑…充電完了

※充電が完了したらすぐに接続を外してください。

充電完了までの目安

※家庭用コンセントからの充電で
本機の電源を切った状態の場合、
約 4 時間です。

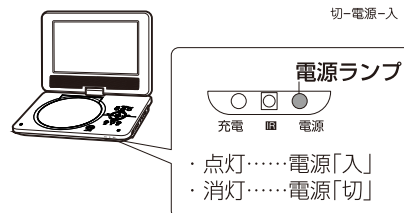
使用時間の目安

・DVD 連続再生時間…約 2 時間
・地デジ放送連続視聴時間…約 2 時間
※電池残量が少なくなると画面に
マークが点滅表示されます。

電源を入 / 切する

電源を入れる

- ①本体の【電源スイッチ】を入れます。

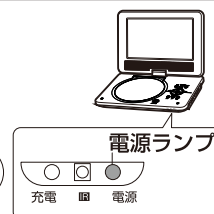


- ②電源ランプが点灯し、電源が入ります。

電源を切る

リモコンで操作する場合

- ①リモコンの【電源ボタン】を押します。
- ②「スタンバイ」の状態になります。
「スタンバイ」の状態ではリモコンの【電源ボタン】を押すと、電源が入ります。



本体で操作する場合

- ①本体の【電源スイッチ】を切ります。
- ②本体の電源が完全に切れます。
・リモコンでの操作はできません。
・スタンバイに比べ、バッテリーの消耗を防ぐことができます。



ご使用前の準備

ご使用前に知っておいていただきたい操作・接続・表示

音量を調節する

【音量 + ボタン】/【音量 - ボタン】で調節します。
※音量レベルは 00 ~ 20 です。



消音する

リモコンの【消音ボタン】を押すと消音になります。
※もう一度押すと消音が解除されます。



液晶画面を消す

【TFT ボタン】を押すと画面が消えます。
※もう一度押すと画面が表示されます。



無効な操作をしたときの表示

ボタンの操作中に 〇 が表示された場合は、その操作はできません。

画面サイズを切り換える

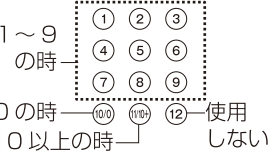
リモコンの【画面サイズボタン】を押して切り換えます。
16:9 ↔ 4:3
ワイド画面 従来のテレビ画面



数字入力の方法（リモコンのみ）

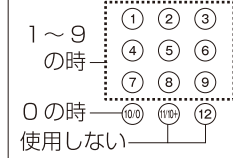
タイトル / チャプター / トラックの番号入力

1 ~ 9 の時
0 の時
10 以上の時

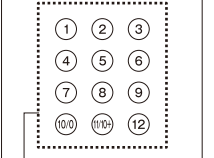


各種ファイル再生時の番号入力

1 ~ 9 の時
0 の時
使用しない



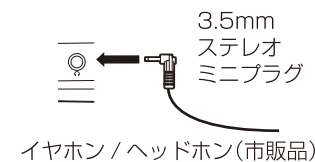
地上デジタル放送の番号入力



割り当てられたチャンネルに切り換わる

イヤホン / ヘッドホンを使う

- ①音量を最小にします。
- ②本体のイヤホン端子にイヤホンプラグを差し込みます。
※3.5mm ステレオミニプラグに対応のイヤホン / ヘッドホンをお使いください。(イヤホン / ヘッドホンは別売です)
- ③音量を調節します。
※音量の大きさにご注意ください。
大きすぎたり長時間使用すると聴力障害の原因となるおそれがあります。



テレビと接続する

- ①本体とテレビの電源が切れていることを確認してください。
- ②付属の AV ケーブルで本体とテレビを接続します。
※各端子の奥までしっかりと差し込んでください。
※テレビへの接続は端子とプラグの色（音声左：白、音声右：赤、映像：黄）を合わせてください。
※付属の AV ケーブルを使用してください。
4 極のミニプラグ(映像 / 音声)の配線仕様は統一されておりませんので、市販のケーブルを接続した場合は映らないことがあります。
- ③音量を調節します。 ※本体の音量も調節してください。本体の音量が小さすぎたり消音になっていると聞こえないことがあります。



機能を切り換える

- 【モードボタン】を押して、使用する機能を選択します。



DVD AV IN TV
上記の機能が順番に表示されます。

※機能の切り換わりには時間がかかることがあります。
【モードボタン】は次の機能に切り換わったことを確認しながら、ゆっくり押してください。
※機能が切り換わると、画面に数秒間 機能名が表示されます。

【DVD】モード ⇒P11 へ

・ディスク (DVD・CD)、SD カード、USB メモリーを楽しむことができます。

【AV IN】モード ⇒P20 へ

・外部入力をする時に使用します。




【TV】モード ⇒P20 へ

・TV を視聴する時に使用します。


つかいかた：DVD モード



ディスクをセットする場合

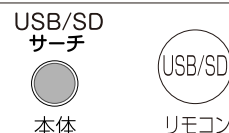
- ①本体の【ディスクカバー
オープンボタン】を押して
ディスクカバーを開けます。
 押す
 オープン
- ②ディスクを入れて
ディスクカバーを
閉じます。
 印刷面を
上にする
セットすると読み取りが始まり、
読み取りが完了すると
自動で再生が始まるか、
メニュー画面が表示されます。
※ディスクを取り出す際は、回転が完全に止まってから
取り出してください。

SD カード / USB メモリーを セットする場合

- 本体の【SD カードスロット】に
SD カードを、または
【USB 端子】に USB メモリー
を差し込みます。

※正しい向きで
差し込んで
ください。
※データを読み込み中や再生中、動作終了の直後に抜き取り
しないでください。また電源を切らないでください。
データが破損するおそれがあります。
※USB メモリー / SD カードを抜き取る際は、電源を切り、
動作が完全に終了してから抜き取ります。

ディスク、USB メモリー、SD カードの再生を切り換えたい時は

- 本体の【USB/SD/サーチボタン】またはリモコンの
【DVD/USB/SD ボタン】を押して切り換えます。
※連続してボタンを押すときは機能が完全に切り換わったことを確認しながら、ゆっくり押してください。



再生画面について

DVD-video、DVD-VR の場合

- DVD によってはメニュー画面が表示
されます。
停止中に
DVD PLAYER が表示されます。

CD-DA の場合

- トラック数・再生時間・再生状態
などが表示されます。
DVD PLAYER が表示されます。

MP3、WMA、Xvid、JPEG の場合

- トラック数・再生時間・再生状態
などが表示されます。
フォルダ・ファイル名が表示されます。
1つ上の階層に戻る
フォルダ
ファイル
DISC または CARD または USB が表示されます。

■メニューやフォルダー・ファイル名が表示されている場合は

- ①リモコンの【カーソルボタン】で項目を選択します。
- ②リモコンの【決定ボタン】または【再生 / 一時停止ボタン】を押すと項目の決定、または再生が始まります。

表示を切り換える
リモコンのみ
【プログラムボタン】を押すとファイルだけの表示になり、
再度押すとフォルダーとファイルの表示になります。

次ページ / 前ページへ移動する
停止中に【前へボタン】を押すと前ページへ、
【次へボタン】を押すと次ページへ移動します。

つかいかた：DVD モード



操作

再生 / 一時停止をする

- 【再生 / 一時停止ボタン】を
押すたびに、再生と一時停止が
切り換わります。



スキップをする

- 再生中または一時停止中に、
【前へボタン】、【次へボタン】を
押します。
※前の / 次の曲やファイルの
先頭から再生が始まります。



停止をする

- 再生中に【停止
ボタン】を押すと
再生が停止します。



(DVD-video) (DVD-VR) (CD-DA) の場合
1 回押すと、仮停止になります。

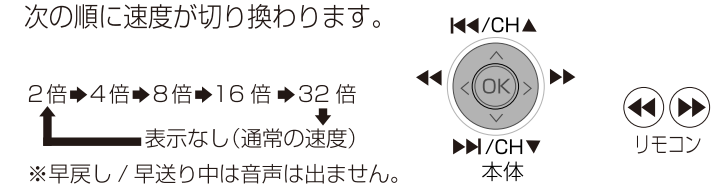
仮停止の状態再度
【停止ボタン】を押す → 完全に停止する

仮停止の状態
【再生 / 一時停止
ボタン】を押す → 再生に戻る

(MP3) (WMA) (JPEG) の場合
1 回押すと、完全に停止します。
※JPEG の場合は、ファイル / フォルダ
の横にサムネール(縮小された画像)が
表示されます。

早戻し / 早送りををする

- 再生中に【早戻しボタン】、【早送りボタン】を押すと
次の順に速度が切り換わります。



※早戻し / 早送り中は音声は出ません。

メニューを表示する

(DVD-video) のみ

- 再生中にリモコンの【メニューボタン】を押すと
メニュー画面が表示されます。
※もう一度押すと、元の画面に戻ります。
※表示される内容はディスクにより異なり
ます。また、この機能が使えない場合も
あります。



リピートをする

- 再生中に【リピートボタン】を押すと、くりかえしの設定が切り換わります。
※この機能が使えない場合もあります。



(DVD-video) の場合
チャプター → タイトル → オール
表示なし(リピートなし)

チャプター…再生中の部分を含むチャプターをリピートします。
タイトル…再生中の部分を含むタイトルをリピートします。
オール…すべてをリピートします。

(CD-DA) の場合
トラック → オール
表示なし(リピートなし)

トラック…再生中の部分を含むトラックをリピートします。
オール…すべてをリピートします。

(MP3) (WMA) (JPEG) の場合
シングル再生 → シングルリピート
↑ ↓
フォルダー再生 ← フォルダーリピート

シングル再生…再生中のファイルをリピートせずに再生します。
シングルリピート…再生中のファイルをリピートします。
フォルダーリピート…再生中のファイルを含むフォルダをすべてリピートします。
フォルダー再生…再生中のファイルを含むフォルダをリピートせずに再生します。
※JPEG の場合はフォルダー再生ができません。

※ (DVD-VR) はこの機能は使えません。

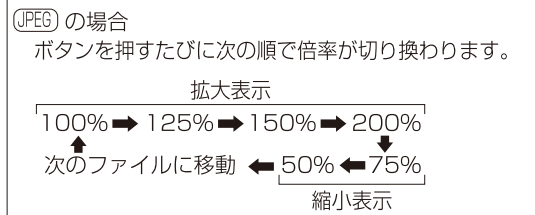
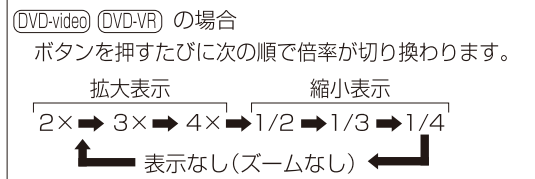
つかいかた：DVD モード



操作

ズームをする (DVD-video) (DVD-VR) (JPEG) のみ

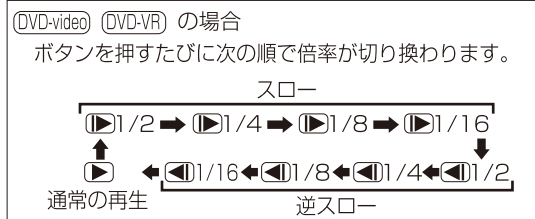
■再生中にリモコンの【ズームボタン】を押すとズームの設定が切り換わります。
※この機能が使えない場合もあります。



※ズーム中は、画面上の倍率が表示され続けます。
※【次へボタン】/【前へボタン】を押すとスライドショーが再開します。

スロー再生をする (DVD-video) (DVD-VR) のみ

■再生中または一時停止中にリモコンの【スローボタン】を押すと再生速度が切り換わります。
※この機能が使えない場合もあります。



※スロー再生中は音声が出ません。

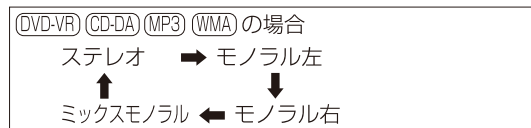
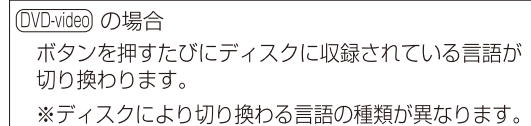
アングル切り換えをする (DVD-video) のみ

■再生中にリモコンの【アングルボタン】を押すとアングルの設定が切り換わります。
※この機能が使えない場合もあります。
※アングル対応については再生するディスクのケースやジャケット等をご確認ください。



音声切り換えをする

■再生中または一時停止中にリモコンの【音声ボタン】を押すと音声切り換わります。
※この機能が使えない場合もあります。

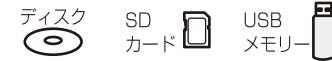


字幕切り換えをする (DVD-video) のみ

■再生中または一時停止中にリモコンの【字幕ボタン】を押すとディスクに収録されている字幕が切り換わります。
※この機能が使えない場合もあります。
※ディスクにより切り換わる言語の種類が異なります。



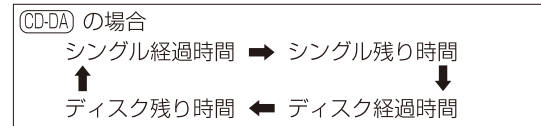
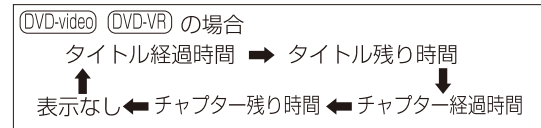
つかいかた：DVD モード



操作

画面表示切り換えをする (DVD-video) (DVD-VR) (CD-DA) (MP3) (WMA)

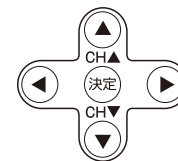
■再生中にリモコンの【表示ボタン】を押すと画面表示が切り換わります。
※この機能が使えない場合もあります。



※JPEG 再生中の画面では何も変化しません。

画像を回転させる (JPEG) のみ

■再生中または一時停止中にリモコンの【カーソルボタン】/【決定ボタン】を押すと画面表示が切り換わります。
※カーソル▲/▼は本体の【前へボタン】/【次へボタン】でも操作できます。



◀…反時計回りに回転 ▶…時計回りに回転
▲…上下が反転 ▼…左右が反転

数字を直接入力する

■リモコンの【数字ボタン】を押して数字を入力します。
→P10「数字入力のしかた」をご覧ください。
※この機能が使えない場合もあります。

- (DVD-video) (DVD-VR) が停止中の場合
- ①【数字ボタン】を押すとタイトル入力画面が表示されます。
 - ②【数字ボタン】を押してタイトル番号を入力するとチャプター入力画面が表示されます。
 - ③【数字ボタン】でチャプター番号を入力すると指定したところから再生が始まります。
※チャプター番号を入力せずに一定時間が経過するとチャプター1から再生が始まります。

(DVD-video) (DVD-VR) が再生中の場合

■【数字ボタン】でチャプター番号を入力すると指定したところから再生が始まります。

(CD-DA) の場合

■【数字ボタン】でトラック番号を入力すると指定したところから再生が始まります。

(MP3) (WMA) (JPEG) の場合

■【数字ボタン】で番号を入力し、【決定ボタン】を押すと指定したファイルから再生が始まります。
※フォルダーも1つのファイルとして認識されます。
※フォルダーを指定して決定した場合は、そのフォルダーの階層に進みます。

つかいかた：DVD モード



操作

プログラム再生をする (DVD-video) (CD-DA) のみ

プログラム設定をすると設定した順番に再生することができます。



リモコンのみ

①リモコンの【プログラム / 番組表ボタン】を押してプログラム設定画面を表示します。

②【数字ボタン】で数字を入力していきます。
※無効な数字は入力されません。

タイトルが2つ以上収録された (DVD-video) の場合

1	TT: CH:	6	TT: CH:
2	TT: CH:	7	TT: CH:

1	TT: 01 CH: 02	6	TT: CH:
2	TT: CH:	7	TT: CH:

※「タイトル」⇒「チャプター」の順に番号を入力すると次のプログラム番号にカーソルが移動します。

タイトルが1つ収録された (DVD-video) の場合
または (CD-DA) の場合

1	---	6	---
2	---	7	---

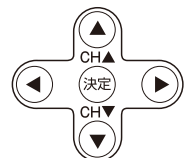
1	05	6	---
2	---	7	---

※「トラック番号」を入力すると次のプログラム番号にカーソルが移動します。

③「②」をくりかえしてプログラムを設定します。
※プログラム番号 20 番までプログラムできます。

④【カーソルボタン】で「開始」の位置までカーソルを移動します。

※カーソル▲/▼は本体の【前へボタン】/【次へボタン】でも操作できます。



⑤【決定ボタン】を押すとプログラム順に再生が始まります。

プログラム設定画面の表示

「開始」…設定した順番で再生を開始します。
※番号を入力すると表示されます。
「終了」…プログラム設定画面を閉じます
「次ページ」…2 ページ目に移動します。
「前ページ」…1 ページ目に戻ります。

プログラムを解除したい時

下記のいずれかの場合に解除されます。

方法 1:
プログラム再生が終了した時

方法 2:
【停止ボタン】を 2 回押して完全に停止する

方法 3:
プログラム再生中に【プログラム / 番組表ボタン】を押し、「停止」にカーソルを合わせて決定する

方法 4:
ディスクを取り出す

プログラムを修正したい時

修正したい部分にカーソルを合わせて【数字ボタン】で数字を入力すると上書きされます。
※プログラム再生開始後は修正できません。
停止してから再度設定してください。

プログラム内容を確認したい時

プログラム再生中に【プログラム / 番組表ボタン】を押すと「プログラム一覧」が表示され、内容の確認ができます。

つかいかた：録音する

CD から SD カード / USB メモリーへ録音することができます。

録音のしかた

①本体の【ディスクカバーオープンボタン】を押してディスクカバーを開けます。



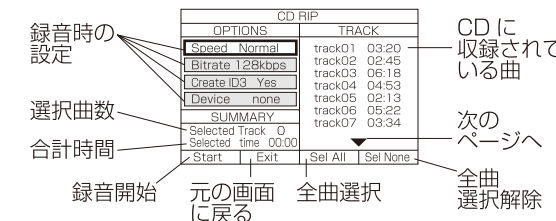
②CD を入れてディスクカバーを閉じます。



ディスクの読み取りが始まらない場合は【DVD/USB/SD ボタン】で切り換えてください。

③リモコンの【字幕ボタン】を押します。
録音設定画面が表示されます。

リモコンのみ



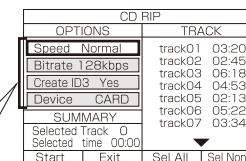
【カーソルボタン】…カーソルを移動
※カーソル▲/▼は本体の【前へボタン】/【次へボタン】でも操作できます。



【決定ボタン】
…項目内容の切り換え、決定

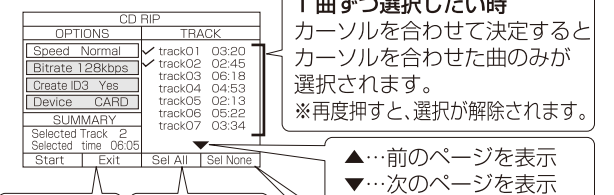
④USB メモリーまたは SD カードをセットします。
SD カードにロックがかかっている場合でも録音ができます。ご注意ください。

⑤録音時の設定をします。



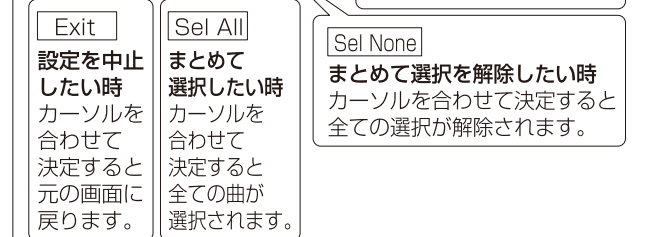
- Speed…録音速度の設定
・Normal(等倍速) ・Fast(高速)
※Fast の場合、録音中の音は出ません。
- Bitrate…ビットレートの設定
・96 ・112 ・128 ・192 ・256 ・320(kbps)
※より良い音質のためには 128kbps 以上の録音をおすすめします。
- Create ID3
…設定項目が選択できませんがこの製品では設定できません。
- Device…録音先のメディア
・none(何も差し込まれていない)
・USB 1 (USB メモリー) ・CARD(SD カード)

⑥録音する曲を選択します。
選択中の曲はチェックマーク ✓ がつきます。

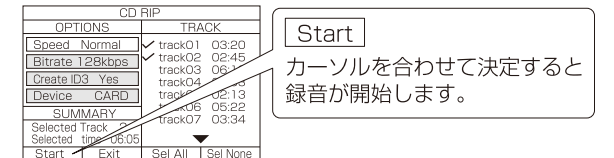


1 曲ずつ選択したい時
カーソルを合わせて決定するとカーソルを合わせた曲のみが選択されます。
※再度押すと、選択が解除されます。

▲…前のページを表示
▼…次のページを表示

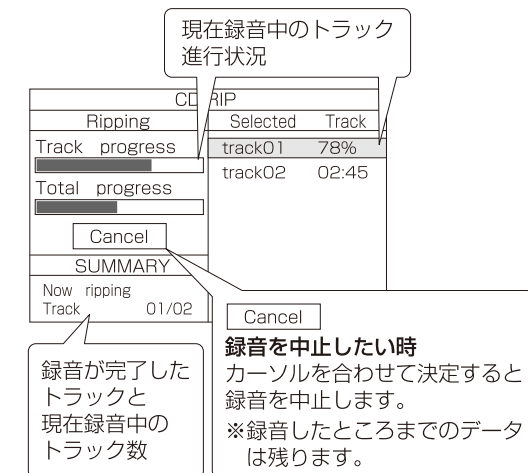


⑦録音を開始します。



Start
カーソルを合わせて決定すると録音が始まります。

録音中の操作について



現在録音中のトラック
進行状況

Track progress
track01 78%
track02 02:45

Total progress

Cancel

SUMMARY

Now ripping
Track 01/02

録音が完了したトラックと現在録音中のトラック数

録音を中止したい時
カーソルを合わせて決定すると録音を中止します。
※録音したところまでのデータは残ります。

録音したデータについて

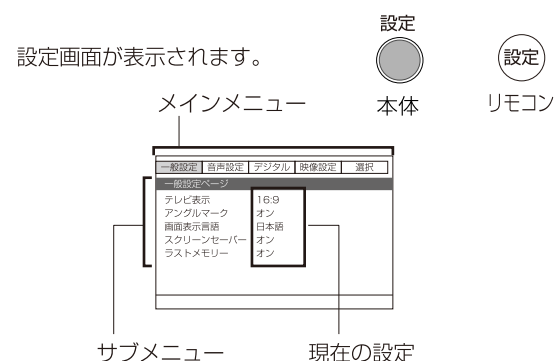
※録音データは自動作成されるフォルダ「RIP_000」に入ります。
※ファイル名は「TRACK001」から順番に数字が増えていきます。
※フォルダ / ファイル名はパソコンで変更することができます。

つかいかた：設定

この項目では本製品に関する様々な設定を
することができます。

設定のしかた

①停止中に【設定ボタン】を押します。



基本の操作方法是次の通りです。

メインメニューの選択、決定
【カーソルボタン◀/▶】…カーソルを移動
【カーソルボタン▼】または【決定ボタン】…決定

サブメニューの選択、決定
【カーソルボタン▲/▼】…カーソルを移動
【カーソルボタン▶】または【決定ボタン】…決定
【カーソルボタン◀】…戻る

設定の選択、決定
【カーソルボタン▲/▼】…カーソルを移動
※数字などを設定する項目は【カーソルボタン◀/▶】で
設定してください。
【決定ボタン】…決定
【カーソルボタン◀】…戻る

②設定が終了したらリモコンの【設定ボタン】
を押すと、元の画面に戻ります。

※一度設定した内容は設定を変えるまでメモリに保存
されます。

一般設定ページ

テレビ表示

接続するテレビ画面の種類を設定します。

4:3/PS：
横縦比 4:3 パンスキャンの画面に設定されます。
⇒ワイド画像は映像の左右部分がカットされます。
4:3/LB
横縦比 4:3 レターボックス画面に設定されます。
⇒ワイド画像は全て映りますが上下が黒い画面になります。
16:9
横縦比 16:9 のワイド画面に設定されます。

アングルマーク

オンにするとアングルマークを表示します。
※アングルマークとは様々な角度が収録されたディスクを
再生する際に、現在再生中の角度を示すマークです。

画面表示言語

画面に表示される言語を設定します。
英語または日本語から選択します。

スクリーンセーバー

オンにすると約 3 分間停止状態が続いた時に
自動でスクリーンセーバーに切り換わります。
⇒スクリーンセーバーとはモニターの画面焼けを防ぐため、
ロゴを画面上で動かす設定のことです。

ラストメモリー

オンにすると、次に再生した時に前回の続きから
再生します。
⇒ラストメモリーとは、最後にディスクの再生が停止した
場所を記憶しておき、次回再生した時に前回の続きから
再生するシステムです。

つかいかた：設定

音声設定ページ

ダウンミックス

5.1 チャンネル等マルチチャンネルで記録された
ディスクの音声信号をフロント 2 チャンネルに
変換させて再生します。

LT/RT：
ダウンミックスモード
ステレオ：
通常のステレオモード

デジタル設定ページ

デュアルモノ

ステレオのチャンネル数を設定します。

ステレオ：
通常のステレオ
モノラル左：
左側の音が両側のスピーカーから出る
モノラル右：
右側の音が両側のスピーカーから出る
ミックスモノラル：
左右の音が両側のスピーカーから出る

ダイナミック

ドルビーデジタルのディスクを再生するとき、
ダイナミックレンジを設定します。

設定のしかた
【カーソルボタン▲/▼】で調節し、
【決定ボタン】で決定します。

映像設定ページ

シャープネス

画面の鮮明度を設定します。

高 / 中 / 低

明るさ

画面の明るさを設定します。

設定のしかた
【カーソルボタン◀/▶】で調節し、
【決定ボタン】で決定します。
※設定範囲は -16 ～ +16 です。

コントラスト

画面のコントラストを設定します。

設定のしかた
【カーソルボタン◀/▶】で調節し、
【決定ボタン】で決定します。
※設定範囲は -16 ～ +16 です。

彩度

画面の鮮やかさを設定します。

設定のしかた
【カーソルボタン◀/▶】で調節し、
【決定ボタン】で決定します。
※設定範囲は -9 ～ +9 です。

色相

画面の色合いを設定します。

設定のしかた
【カーソルボタン◀/▶】で調節し、
【決定ボタン】で決定します。
※設定範囲は -9 ～ +9 です。

つかいかた：設定

選択設定ページ

ディスクに収録されていない言語は反映されません。
ディスクメニューで設定した場合は、
ディスクメニューでの設定が優先します。

音声言語

音声言語を設定します。

英語、フランス語、スペイン語、中国語、日本語、
韓国語、ロシア語、タイ語

字幕言語

字幕言語を設定します。

英語、フランス語、スペイン語、中国語、日本語、
韓国語、ロシア語、タイ語

メニュー言語

メニュー言語を設定します。

英語、フランス語、スペイン語、中国語、日本語、
韓国語、ロシア語、タイ語

視聴制限

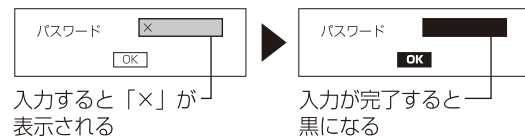
視聴するディスクについて制限の設定ができます。

- 1 KID SAFE…子供に安心して見せられる
- 2 G…保護者の指導なしで見せられる、一般向け映画
- 3 PG…父兄、保護者同伴
- 4 PG 13…13 歳以下は親同伴
- 5 PGR…15 歳以下は親同伴
- 6 R…17 歳以下は親同伴
- 7 NC 17…17 歳未満は視聴禁止
- 8 ADULT…成人向けの内容

設定のしかた

①視聴制限の1～8を【カーソルボタン▲/▼】
で選択し、【決定ボタン】を押すとパスワード
画面が表示されます。

②【数字ボタン】1～10/0でパスワードを入力
します。初期設定のパスワードは「888888」です。



③【決定ボタン】を押すと設定が完了し、元の
画面に戻ります。

パスワード変更

パスワードを変更します。

変更のしかた

①【カーソルボタン▲/▼】で「パスワード変更」
を選択し、【決定ボタン】を押すと
パスワード変更画面が表示されます。



②【数字ボタン】1～10/0でパスワードを入力
します。初期設定のパスワードは「888888」です。

- 旧パスワード …現在設定されているパスワード
- 新パスワード …これから設定したいパスワード
- パスワード確認…新パスワードを再入力

③すべての項目を入力して【決定ボタン】を
押すとパスワードの変更が完了し、元の
画面に戻ります。

設定リセット

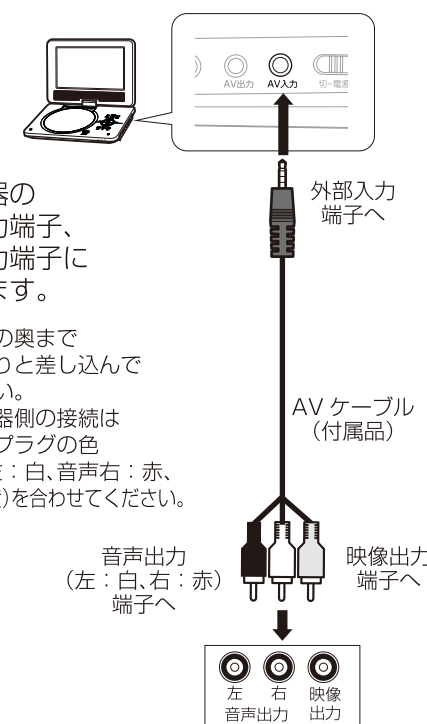
工場出荷時の状態に戻します。

つかいかた：AV IN モード

1. 外部機器と接続する

△注意 接続する前に、本機の電源が切れていること
を確認してから抜き差ししてください。

①本機の【外部入力端子】に
付属の AV ケーブルのプラグを差し込みます。



②外部機器の
音声出力端子、
映像出力端子に
接続します。

- ※各端子の奥まで
しっかりと差し込んで
ください。
- ※外部機器側の接続は
端子とプラグの色
（音声左：白、音声右：赤、
映像：黄）を合わせてください。

※ゲーム機やビデオカメラなどの
モニターとしてお使いいただけます。
※接続機器によっては正常に動作しない
ことがあります。

2. 電源を入れる

①本機および外部機器の電源を入れます。
②【モードボタン】を押してモードを切り換えます。

- ※モードの切り換わりには時間がかかることがあります。
【モードボタン】は次のモードに切り換わったことを確認
しながら、ゆっくり押してください。
- ※AV IN モードに切り換わると、画面に数秒間「AV IN」
が表示されます。

③外部機器側で再生をします。

④音量を調節します。

つかいかた：TV モード

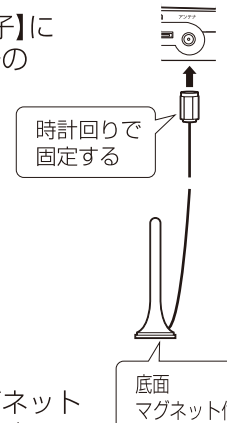
準備：miniB-CAS カードを
差し込む⇒P8

アンテナを接続する

△注意 接続する前に、本機の電源が切れていること
を確認してから抜き差ししてください。

ワンセグ用アンテナ(付属品)を使用する

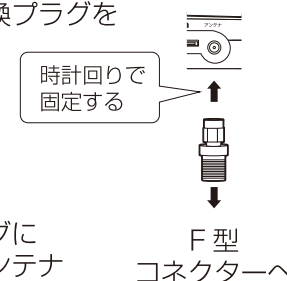
①本体の【アンテナ入力端子】に
付属のアンテナケーブルの
プラグを接続します。



②アンテナを受信状態の
いい場所に設置します。
※フルセグ放送は
受信できません。
※アンテナの底面のマグネット
で金属面に固定できます。

地デジアンテナ(市販品)を使用する場合

①本体の【アンテナ入力端子】に
付属のアンテナ変換プラグを
接続します。



②アンテナ変換プラグに
ご家庭の地デジアンテナ
を接続します。
※ご家庭の地デジアンテナを
使用する場合
F型コネクター付の
ケーブルをお使い
ください。

本機では地上デジタル放送、ワンセグ放送に
対応しています。
社団法人 地上デジタル放送推進協会(D-pa)
<http://www.dpa.or.jp/>

つかいかた：TV モード

操作

基本の操作

- ①本機の電源を入れます。
- ②【モードボタン】を押してモードを切り換えます。



※モードの切り換わりには時間がかかることがあります。
【モードボタン】は次のモードに切り換わったことを確認しながら、ゆっくり押してください。
※TV モードに切り換わると、画面に数秒間「TV」が表示されます。

購入後はじめて切り換えた時は

【設定ボタン】を押して設定画面が表示されたら「チャンネル設定」の「初期スキャン」を選択、実行してください。

うまく受信ができない場合は

※うまく受信ができない場合は次の内容をご確認いただき、解決しない場合はチャンネル設定をご確認ください。

- ・電波が届かない場所にいる
- ・アンテナが接続されていない
- ・チャンネル設定→P22 「チャンネル設定」

チャンネルを切り換える①

- ①リモコンの【リストボタン】を押してチャンネルリストを表示します。
- ②【カーソルボタン▲/▼】でカーソルを移動し、【決定ボタン】を押すとチャンネルが切り換わります。



チャンネルを切り換える②

【カーソルボタン▲/▼】を押すとチャンネルが切り換わります。
※カーソル▲/▼は本体の【前へボタン】/【次へボタン】でも操作できます。

チャンネルを切り換える③

リモコンの【数字ボタン】でチャンネル番号を押すと割り当てられたチャンネルに切り換わります。
※割り当てられていない番号は無効です。

音声を切り換える

リモコンの【音声ボタン】を押すたびに主音声 / 副音声またはステレオ / モノラルに切り換わります。
※番組によってはこの機能は使えません。



字幕を切り換える

リモコンの【字幕ボタン】を押すたびに第1言語 / 第2言語 / 字幕なし、が切り換わります。
※番組によってはこの機能は使えません。



番組表 / 番組内容の表示

- ①リモコンの【プログラム / 番組表ボタン】を押すと番組表が表示されます。
- ②番組表の下に表示される操作方法に従って操作をしてください。



主な操作のしかた

- 番組内容を表示する時…【番組情報ボタン】を押す
- 番組を選択する …【カーソルボタン◀/▶/▲/▼】を押す
- 視聴画面に戻る時…【決定ボタン】または【プログラム / 番組表ボタン】を押す

視聴中の情報を表示する

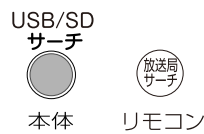
リモコンの【表示ボタン】を押すと次の順で表示が切り換わります。
※チャンネル番号、チャンネル名、放送局名、番組名、現在時刻、番組放送時間等が視聴中の画面上部に表示されます。



新たにチャンネルをサーチする

本体の【USB/SD / サーチボタン】またはリモコンの【放送局サーチボタン】を押すと放送信号をサーチします。

※新たにチャンネルをサーチしたい場合や地域を変更した場合に使用します。



つかいかた：TV モード

操作

チャンネルリストを表示する

視聴中にリモコンの【リストボタン】を押すとチャンネルリストが表示されます。



番組情報を表示する

視聴中にリモコンの【番組情報ボタン】を押すとその番組の番組情報が表示されます。



設定画面の表示のしかた

- ①TV モード中に【設定ボタン】または【メニューボタン】を押します。



メインメニュー

チャンネル設定 / 機器設定 / 映像設定 / ユーザー設定

主な操作

- ・項目の選択…【カーソルボタン◀/▶】
- ・サブメニューへ移動…【決定ボタン】または【カーソルボタン▼】

サブメニュー

選択中のメインメニューによってサブメニューの内容が変わります。

主な操作

- ・項目の選択…【カーソルボタン▲/▼】
- ・メインメニューへ移動…【カーソルボタン▲】

- ②再度【設定ボタン】を押すと視聴画面に戻ります。
設定中の内容によっては操作が異なることがあります。
※その場合は、画面の右下に表示される操作方法に従って操作をしてください。

チャンネル設定

地域設定 受信地域を選択します。

初期スキャン 受信可能な放送局を自動的に登録します。

UHF/ 全チャンネル

視聴中に【スキャンボタン】を押すと、ワンタッチで初期スキャン(UHF)をすることができます。



再スキャン 受信可能な放送局を自動的に追加登録します。

UHF/ 全チャンネル

受信レベル 選択した放送局の受信レベルを確認できます。

放送局リスト

登録された放送局の受信レベルを確認します。
物理チャンネル
番号を入力したチャンネルの受信レベルを確認します。

主な操作

- ・項目の選択…【カーソルボタン▲/▼】
- ・項目の決定または確認開始…【決定ボタン】
- ・戻る…【戻るボタン】

リモコン設定 リモコンの数字ボタンに放送局を割り当てることができます。

主な操作

- ・項目の選択…【カーソルボタン▲/▼】
- ・項目の決定…【決定ボタン】
- ・戻る…【戻るボタン】

チャンネルスキップ

【カーソルボタン▲/▼】でチャンネルを切り換える際に、チェックを入れた放送局をスキップすることができます。

主な操作

- ・項目の選択…【カーソルボタン▲/▼】
- ・項目の決定…【決定ボタン】
- ・戻る…【戻るボタン】

つかいかた：TV モード

機器設定

受信モード設定

自動
地上デジタルとワンセグを自動で切り換えます。
地上デジタル
地上デジタルを受信します。
ワンセグ
ワンセグを受信します。

視聴中に【受信モードボタン】を押すと、ワンタッチで受信モードを切り換えることができます。



自動放送局サーチ設定

オンにすると信号が受信できない場合や信号が弱い時に自動で放送局をサーチします。

字幕 / 文字スーパー

画面に表示される言語を設定します。

なし / 第1言語 / 第2言語

※番組によってはこの機能は使えません。

B-CAS カードテスト

「はい」を選択すると、挿入した miniB-CAS カードをテストします。

映像設定

明るさ

画面の明るさを設定します。
※設定範囲は 0 ～ 100 です。

コントラスト

画面のコントラストを設定します。
※設定範囲は 0 ～ 100 です。

色の濃さ

画面の色の濃さを設定します。
※設定範囲は 0 ～ 100 です。

色合い

画面の色合いを設定します。

ユーザー設定

初期化

工場出荷時の設定状態に戻します。

製品バージョン情報

製品のモデル名とバージョン情報を表示します。

アップデート

この機器では使用しません。

※はい / いいえが操作できますが使用しないでください。

故障かなと思ったら

修理を依頼される前に次の点をご確認ください。

こんなとき	確認してください
電源が入らない、入ってもすぐ切れる	・ AC アダプターが抜けている、または抜けかかっていますか。 →AC アダプターをコンセントにしっかりと差し込んでください。
リモコンで操作ができない	・ 電池の極性 +/− が間違っていないか。 →電池の極性 +/−を確認し、正しく入れてください。 ・ 電池が消耗していませんか。 →新しい電池と交換してください。 ・ リモコンを本体のリモコン受光部に向けていますか。 →本体のリモコン受光部に向けて操作してください。 ・ リモコンの受光範囲を超えていませんか。 →受光範囲内で操作してください。
ディスクが再生できない	・ ディスクは入っていますか。 →ディスクが入っているか確認してください。 ・ ディスクが傷ついている、または汚れていませんか。 →ディスクを交換するか、汚れを取り除いてください。 ・ 機械部が結露状態になっていませんか。 →ディスクを取り出し、1 時間ほどそのままにしてください。 ・ リージョンコードは合っていますか。 →本製品では“2”または“ALL”以外には対応していません。 ・ ファイナライズ処理されていない DVD-R ディスクではありませんか。 →本製品ではファイナライズ処理されていない DVD-R ディスクは再生できません。 ・ 一時停止状態になっていませんか。 →【再生 / 一時停止ボタン】を押してください。
ディスクが認識されない	・ ディスクが裏返しに入っていないか。 →印刷面を上にして入れてください。
DVD の画像が出ない	・ 本製品で再生できないディスクが入っていませんか。 →本製品で再生できるディスクを入れてください。
DVD の画像が乱れる	・ 早送りまたは早戻し再生を行っていませんか。 →早送り / 早戻し再生のときは画像が多少乱れます。
操作した内容が実行できない	・ ディスクによってはその操作に対応していない場合があります。 →その機能に対応したディスクで操作をしてください。
画像・音声ファイルが再生できない	・ ディスクやメディアの種類、フォーマットの種類等は適切ですか。 →詳細は、P5 ～ 6「本機の概要」をご覧ください。 ※再生可能なファイル形式であっても、作成方法や作成した機器によっては本製品で再生できない場合があります。
テレビの映像が映らない	・ ご使用の地域で放送は行われていますか。 →放送エリア内でお使いください。 ・ 電波状態が悪くはないですか。 →アンテナを調節してください。 ・ チャンネルは地域に合っていますか。 →チャンネル設定をしてください。 ・ TV モードになっていますか。 →P10「機能を切り換える」に従って TV モードに切り換えてください。
テレビの字幕が表示されない	・ 視聴している番組は字幕表示に対応していますか。 →対応していない番組では字幕の機能はありません。
テレビの音声切り換わらない	・ 視聴している番組は音声多重に対応していますか。 →対応していない番組では音声切換の機能はありません。

製品仕様

品名	9型フルセグ対応ポータブル DVD プレーヤー
品番	PDVD-901FTS
電源	AC アダプター 入力 AC100-240V 50/60Hz 出力 DC 9V 1.5A
	カーアダプター 入力 DC12V 出力 DC12V 1.5A
	内蔵充電電池(バッテリー) DC7.4V/1500mAh 充電時間：約 3 時間(電源切状態) DVD 連続再生時間：約 3 時間 地上デジタル放送連続視聴時間：約 2 時間
消費電力	10W(AC アダプター使用時)
接続端子	アンテナ入力端子、イヤホン端子、外部入力端子、外部出力端子、
	USB 端子、SD カードスロット、miniB-CAS カードスロット、
	microSD カードスロット(アップデート用 本機では使用しません)
再生可能ディスク	DVD、DVD-R、DVD-RW、CD、CD-R、CD-RW
対応フォーマット	DVD-Video、DVD-VR(CPRM)、CD-DA、MP3、WMA、JPEG
受信周波数	UHF 放送 13 ～ 62ch ※地上デジタル / ワンセグ放送対応
メディア最大容量	USB2.0 対応 USB メモリ：最大 32GB 、 SD カード：最大 32GB
パネル	9型ワイド
パネル解像度	800×480 ピクセル
許容温度範囲	5 ～ 35℃
信号方式	NTSC
リモコン到達距離	3m 以内(本体リモコン受光部正面から)
リモコン電源	CR2025
付属品	リモコン、リモコン動作テスト用電池(CR2025)、AC アダプター、
	カーアダプター、AV ケーブル、ワンセグ用アンテナ、アンテナ変換プラグ、
	miniB-CAS カード、車載用カバー、取扱説明書(保証書)
外形寸法	約 W260×D186×H43 mm
重量	約 1.0kg
製造国	中国

※ 連続再生時間は目安です。使用条件、状況により異なります。 ※ 仕様及び外観は改善のため予告なく変更することがあります。
ディスクの再生時間もあわせて確認し、本機をご利用ください。 ※ 本製品は日本国内専用です。

アフターサービス

■この製品は家庭用です。

この製品は家庭用です。業務用や長時間連続して使用しないでください。

■万一、本体を落としたり破損した場合は点検修理（有料）をご依頼ください。

お買上げの販売店又は弊社サポートセンターへご相談ください。

■取扱説明書「安全上のご注意」の記載事項を守ってお使いください。

思わぬ事故や機器の故障の原因となります。

■保証書

この製品は保証書付きです。保証書はお買上げの販売店で「販売店名・お買上げ日」等の記入をご確認の上、内容をよくお読みいただいた後、大切に保管してください。
保証期間は、お買上げ日より 1 年間です。

■修理をご依頼いただく際は

【保証期間中の場合】

商品に保証書を添えてお買上げの販売店又は弊社サポートセンターへご相談ください。

【保証期間が過ぎている場合】

お買上げの販売店又は弊社サポートセンターへご相談ください。

■補修用性能部品の保有期間

この製品の保有期間は製造打ち切り後 8 年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■アフターサービスについてご不明な場合は

アフターサービスについてご不明な場合は、お買上げの販売店又は弊社サポートセンターへご相談ください。

製品についてのお問い合わせは

ティーズネットワークサポートセンター

〒399-4603 長野県上伊那郡箕輪町三日町655

0800-800-2576

（輸入者）

ティーズネットワーク 株式会社

営業時間10:00～17:00 月曜日～金曜日(祝日を除く)

〒110-0005 東京都台東区上野5-8-5 CP10ビル 4F



愛情点検

長年ご愛用のポータブルDVDプレーヤーの点検を

こんな症状はありませんか

- AC アダプターが異常に熱くなる
- 映像や音声がでないことがある
- 煙が出たり、異臭や異音がする、また本体に変形や破損がある
- 内部に水や異物が入った
- その他の異常・故障がある

ご使用中止

電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜いて、お買上げの販売店又は弊社サポートセンターへご相談ください。